

質問書に対する回答

件名) 常磐自動車道 日立トンネル（上り線）補強工事

No.	質 問 事 項	回 答
1	<p>図面49/247 特記仕様書20-8 (2022年1月19日訂正) 図面49/247の材料表（標準使用量）には、仕上塗料(下塗り)0.20kg/m²、仕上塗料(上塗り)0.16kg/m²と記載されており、塗料による仕上がりとなっています。 一方で、特記仕様書20-8には「JIS A 6909建築用仕上がり塗材のうち、薄付け仕上がり塗材、複層仕上がり塗材相当品（ただし、可とう形・柔軟形を除く）を使用するもの」と記載されており、構造物施工管理要領Ⅲ-7-1-6（炭素繊維巻立て工法）の規定により、モルタル（1mm以上）による仕上がりとなっています。 どちらが正しいのかご教示願います。</p>	<p>1月28日付けの質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 炭素繊維シート表面仕上工Aは塗料による仕上がりとしします。 特記仕様書20-8「炭素繊維シート表面仕上工」の記載を修正いたします。 上記については交付図書を訂正いたします。</p>
2	<p>図面49/247 (2022年1月19日訂正) 図面49/247の材料表（標準使用量）には、プライマー、不陸修正材（パテ）、含浸接着材、仕上塗料(下塗り)、仕上塗料(上塗り)のm²当たりの標準使用量（kg/m²）が記載されていますが、使用する材料メーカーによって使用量が異なります。 規格に適合した材料であれば、承諾により変更が可能と考えてよろしいですか。</p>	<p>1月28日付けの質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 炭素繊維シート接着下地処理工A、炭素繊維シート接着工Aの材料については、特記仕様書「20-6-3 材料」、「20-7-3 材料」の内容を満足するものを計上ください。 炭素繊維シート表面仕上工Aについては、特記仕様書20-8「炭素繊維シート表面仕上工」の記載を修正いたします。 上記については交付図書を訂正いたします。</p>